

「テーマ名：和太鼓寒椿」

コース・専攻：音楽文化専攻

グループ名：和太鼓「喜響」

メンバー：谷口恵子/横山真弓/北口愛子/芝則子/鳥取百合子/南智子/中野里美/
辻弘子/田中初恵/森本智志/佐々木保磨/寺地真里子/中野悦子



和太鼓グループ「喜響」は、男性2名・女性11名。人生で二度と同じメンバーでは組めない、かけがえのない仲間です。団結式と称した飲み会、浅野太鼓店の工場・展示場への泊まりがけの旅、汗だくの夏季練習、そして合宿。それらを通じて、私たちの和太鼓の響きは日ごとに高まっています。

選ばれた演奏曲「寒椿」は、冬に赤や白の花を咲かせる花。寒さの中でも健気に咲くことから、派手に目立つことよりも謙譲の気持ちを持って強く咲く花として知られています。その気取らない優美さは、誇り高さをも感じさせられる堂々たるものです。

大太鼓は大地を。宮太鼓は力強く咲かせる様を。桶胴太鼓は赤い色、締太鼓は白い色。そして篠笛は風を表し、皆で「寒椿」という花を美しく咲かせました。

曲は、篠笛の優しい音色から始まり、締太鼓の打ち出しで幕を開けます。平太鼓がリズムカルに八分音符を刻み、宮太鼓が力強く鳴り響きます。音は波のように大きくなり、そして小さく遠く広がって行きます。やがて全ての音の一つになり、力強い音を打ち出しクライマックスを迎えます。雪の中に咲く美しい寒椿、その強さや優しさを表現しました。

“私たちの和太鼓を聴いてほしい”、その思いを込めた記録をどうぞご覧ください。